

科目	単位	時間	履修学年	講師名
小児看護援助論Ⅲ	1	30	2	
令和5年4月1日				
ねらい	小児期によくみられる健康問題を理解し、看護問題を見出す視点を学ぶ。また小児看護の実際を体験する			
回数	授業内容			授業方法
1回目	講義概要の説明（本単元の進め方）			講義 個人ワーク グループワーク 動画学習会
2回目	小児期によくみられる疾患・健康問題について （グループ疾患分け 調べ学習）			
3回目	学習会 ・小児看護過程の特徴 ・小児ゴードンアセスメント視点 ・小児看護への応用			
4回目	・小児の呼吸器の特徴 ・ステロイドの作用と副作用（影響を理解する） ・関連図作成のポイント ・保育園・小児外来について			
5回目	調べ学習 ・小児期によくみられる疾患・健康問題 ・学習内容の共有			
6回目				個人ワーク
7回目	学習会 ・セルフマネジメント ・プレパレーション ・ディストラクション			講義 グループワーク
8回目	演習準備 ・患児・家族指導案の作成 ・ロールプレイの準備			グループワーク
9回目				
10回目	演習 ・小児の観察・フィジカルアセスメント ・吸入・輸液ポンプ 他			演習
11回目	・その他援助 動画学習会			
12回目	演習 ・患児・家族指導の実践（ロールプレイ） ・振り返り、グループ討議（意見交換、まとめ）			発表（グループ発表 と意見交換）
13回目				
14回目	小児看護のまとめ・小児実習に向けて（90分）			個人ワーク
15回目				
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児看護学①(医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児臨床看護各論 小児看護学②(医学書院)			
評価方法	評価方法：調べ学習・学習会小テスト・その他課題提出物（グループワーク参加率も含む） ※提出日、および具体的な評価点については講義内で別途指定する ※グループワークも多く、客観的な評価をするためにも、欠席に関しては減点が発生します。 ※課題が期限内に提出されても、内容が十分に検討されている物でない場合は評価がつかない場合があります。			
備考	※ロールプレイについては時期が来たらお知らせします。週番の人を中心に、物品・会場準備をしてください。			